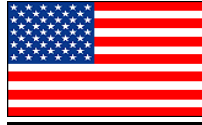


(第 15 回)

United GIPs セミナーのご案内



『米国非自明性拒絶への効果的な対応方法 2013』

拝啓

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊グループ事務所のワシントン DC 事務所 (GLOBAL IP Counselors, LLP.) に所属するメンバーを講師とした所内・セミナーを開催致します。

このセミナーは弊所のメンバー向けのセミナーとして実施しているもので今回が 15 回目の企画になります。

外部からの参加は制限した形で、お取引先様及び弊所メンバーの知人の方にご参加いただけるようにご案内させていただいております。

日本と米国の特許実務の違いを確認する上で有意義なセミナーとなるよう企画しておりますので、ご多用とは存じますが、お繰り合わせの上、出席下さいますようご案内申し上げます。

敬具

2013年3月 吉日

新樹グローバル・アイピー特許業務法人
代表弁理士：村井 康司

セミナー案内

『米国非自明性拒絶への効果的な対応方法 2013』

米国の非自明性拒絶の考え方及び実務は、日本の進歩性のそれらとは大きく異なっています。それにもかかわらず、通常の実務では日本の進歩性拒絶と同様に対応していることが多いのではないのでしょうか。

その結果、米国の特許弁護士は日本の企業又は弁理士から、効果の薄い又は逆に不利になる材料を受け取って、それらの処理に苦勞しているという結果が生じていることが多いと思います。つまり、最適な結果を得るために必要なコミュニケーションの基礎である基本情報が共有されていないことにより、米国特許取得の目的が十分に実現できていない可能性があります。

本セミナーでは、米国の非自明性判断の基本について理解すると共に、効果的な応答を実現するために必要な非自明性判断のポイントを説明します。このような情報を米国の特許弁護士と日本側のメンバーが共有することで、より適切な実務の遂行が可能になると考えます。

本セミナーは昨年好評だったセミナーを、参加者の興味がある点を参考にしてバージョンアップしております。本セミナーが貴社知財部のご担当者様の米国非自明性対応の能力の向上の一助になることを願ひまして、ここに開催させていただきます。

内 容 (予定)

第1セッション 米国非自明性判断の法的根拠

- ・米国特許法103条、Grahamテスト、TSMテスト、KSR最高裁判決、MPEP、USPTO、ガイドライン、近年のCAFC判決

第2セッション 非自明性判断20年の歴史 (スピーカーの経験及び統計資料に基づいて)

- ・この20年で米国の非自明性判断はどのように変わったのか？ KSR判決は何を変えたか？

第3セッション 米国非自明性拒絶への対応方法

- ・反論のフレームワーク (なぜ『一応の自明性』の概念を理解することが重要なのか！)
- ・反論のための議論 (Missing Element, Lack of Apparent Reason to Combine, Nonanalogous Art, Teaching Away)を成功させるためのポイント

第4セッション 日本の進歩性拒絶の特徴

- ・近年の知財高裁における進歩性判断の特徴を説明、米国の実務との対比。

第5セッション 『米国非自明性反論チェックシート』

- ・ 日本の実務家のために非自明性判断の議論のポイントを一覧できるチェックシートを用意しました。これを用いることで、検討の漏れがなくなり、また米国代理人への適切な指示が可能になります。
- ・ 『米国非自明性反論チェックシート』の説明
- ・ 『米国非自明性反論チェックシート』の活用方法

<セミナー形式及び対象者>

本セミナーは、英語中心で行いますが、適宜日本弁理士による日本語への通訳を行います。米国出願の権利化業務に携わる特許実務担当者を対象とするものです。

セミナー開催情報

日 時：2013年4月22日（月） 13：15～17：00 （開場12：45）

場 所：（新樹G I P所在地）

〒530-0054 大阪市北区南森町1-4-19

サウスホレストビル6F 会議室

（地図：<http://www.giplaw-osaka.co.jp/jp/access.html>）

講 師：Joseph J. Buczynski・・・US Patent Attorney

GLOBAL IP Counselors, LLP.

渡辺 尚

・・・弁理士

新樹グローバル・アイピー特許業務法人

参加費：無 料

参加申込方法

以下の＜出席者様情報＞を、彦野友子 (yhikono@giplaw-osaka.co.jp) へメールにてお送りください。

＜セミナー出席者情報＞

第15回 United GIPs セミナー

『米国非自明性拒絶への効果的な対応方法 2013』

2013年4月22日（月） 13:15～17:00

（出席者様情報）

- ・ ご所属（会社名）：
- ・ お名前（カタカナ）：
- ・ Email アドレス：

（本セミナーへの参加目的）

- ・ 本セミナーに期待されていることを教えてください。

（受講受付後の弊社からのご連絡）

本セミナーでは、受講票の発行は行いません。また人数に制限はございません。セミナー参加受付後、お申し込み頂きました E-mail アドレスに受付確認のご連絡を差し上げます。

以上

お申し込みをお待ちいたしております。

＜主催＞新樹グローバル・アイピー特許業務法人（セミナー受付：彦野、中川）

〒530-0054 大阪市北区南森町1-4-19 サウスホレストビル11F

Tel. 06-6316-5533 Fax. 06-6316-5544